



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月7日

上場会社名 能美防災株式会社

上場取引所 東

コード番号 6744 URL <http://www.nohmi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 龍典

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部担当 (氏名) 坂口 直人

TEL 03-3265-0214

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	16,894	8.7	524	59.1	552	57.2	441	45.1
29年3月期第1四半期	18,501	11.0	1,283	17.0	1,290	18.2	804	16.7

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 411百万円 (7.7%) 29年3月期第1四半期 446百万円 (56.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	7.32	
29年3月期第1四半期	13.34	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	109,631	75,190	67.3
29年3月期	114,093	75,448	64.8

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 73,740百万円 29年3月期 73,962百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		13.00		11.00	24.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		12.50		12.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成29年3月期の第2四半期末配当金の内訳 普通配当 11円00銭 創立100周年記念配当 2円00銭

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	41,000	2.7	2,000	43.9	2,050	43.6	1,400	39.6	23.22
通期	101,000	5.9	10,300	1.1	10,450	0.2	7,000	0.8	116.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	60,832,771 株	29年3月期	60,832,771 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	533,222 株	29年3月期	533,132 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	60,299,594 株	29年3月期1Q	60,299,785 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善などを背景に、景気は緩やかな回復基調が続いたものの、海外経済の不確実性による影響が懸念されるなど、先行きは不透明な状況で推移いたしました。

当防災業界におきましても、市場は底堅く推移しているものの、依然として労務費や原材料価格の動向等に留意が必要な状況となっております。

このような環境のなか、当社グループは平成28年度から3年間にわたる中期経営計画「project30～次世代防災への進化～」を策定しており、その2年目として積極的な営業活動に努めました。その結果、受注は好調に推移いたしました。売上は前連結会計年度に比べ第2四半期以降に集中する見通しであることから、当第1四半期連結累計期間における売上高は16,894百万円（前年同四半期比8.7%減）となりました。

利益につきましては、売上高の減少に伴い、営業利益は524百万円（前年同四半期比59.1%減）、経常利益は552百万円（前年同四半期比57.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は441百万円（前年同四半期比45.1%減）となりました。

業績の内訳をセグメント別にみますと、火災報知設備につきましては、売上高は6,390百万円（前年同四半期比1.5%増）、営業利益は887百万円（前年同四半期比47.1%増）、消火設備につきましては、売上高は5,158百万円（前年同四半期比25.2%減）、営業利益は532百万円（前年同四半期比62.9%減）、保守点検等につきましては、売上高は4,290百万円（前年同四半期比0.5%増）、営業利益は505百万円（前年同四半期比4.9%減）、その他につきましては、売上高は1,055百万円（前年同四半期比1.3%増）、営業利益は12百万円（前年同四半期比65.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産につきましては、未成工事支出金2,266百万円の増加、商品及び製品697百万円の増加等があったものの、受取手形及び売掛金8,597百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べ4,462百万円減少し、109,631百万円となりました。

負債につきましては、賞与引当金615百万円の増加等があったものの、未払法人税等2,642百万円の減少、支払手形及び買掛金1,075百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べ4,204百万円減少し、34,440百万円となりました。

純資産につきましては、配当金の支払い等により、前連結会計年度末に比べ258百万円減少し、75,190百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間および通期の業績予想につきまして、平成29年5月10日に公表した予想数値に現時点での変更はありません。

なお、当社グループの売上高は建設業界の影響を受ける部分が多いため、下期、特に第4四半期に集中する傾向があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	36,977	37,531
受取手形及び売掛金	30,285	21,687
商品及び製品	3,220	3,918
仕掛品	1,094	1,100
原材料及び貯蔵品	3,477	3,529
未成工事支出金	5,594	7,861
その他	2,912	3,088
貸倒引当金	△359	△338
流動資産合計	83,202	78,378
固定資産		
有形固定資産	18,627	19,228
無形固定資産	1,192	1,196
投資その他の資産		
投資有価証券	5,645	5,552
その他	5,488	5,343
貸倒引当金	△63	△68
投資その他の資産合計	11,070	10,827
固定資産合計	30,891	31,252
資産合計	114,093	109,631
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,743	3,668
電子記録債務	4,418	4,525
短期借入金	18	-
未払法人税等	3,098	455
賞与引当金	2,906	3,522
製品保証引当金	9	9
完成工事補償引当金	50	50
工事損失引当金	639	716
建物解体費用引当金	71	71
その他	13,371	12,092
流動負債合計	29,328	25,113
固定負債		
役員退職慰労引当金	486	489
製品保証引当金	276	269
退職給付に係る負債	8,055	8,061
資産除去債務	92	92
その他	405	413
固定負債合計	9,316	9,327
負債合計	38,645	34,440

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,302	13,302
資本剰余金	12,869	12,869
利益剰余金	48,109	47,886
自己株式	△279	△279
株主資本合計	74,002	73,778
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	806	797
為替換算調整勘定	427	384
退職給付に係る調整累計額	△1,274	△1,219
その他の包括利益累計額合計	△40	△38
非支配株主持分	1,486	1,449
純資産合計	75,448	75,190
負債純資産合計	114,093	109,631

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	18,501	16,894
売上原価	12,255	11,263
売上総利益	6,246	5,630
販売費及び一般管理費	4,963	5,106
営業利益	1,283	524
営業外収益		
受取利息	4	3
受取配当金	30	32
保険返戻金	1	0
持分法による投資利益	10	-
為替差益	-	8
その他	46	29
営業外収益合計	93	74
営業外費用		
支払利息	0	0
賃貸費用	6	6
売上割引	21	25
持分法による投資損失	-	7
為替差損	42	-
その他	15	6
営業外費用合計	86	46
経常利益	1,290	552
特別利益		
投資有価証券売却益	-	102
固定資産売却益	-	67
特別利益合計	-	169
特別損失		
固定資産処分損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	1,289	720
法人税等	481	275
四半期純利益	807	445
非支配株主に帰属する四半期純利益	2	3
親会社株主に帰属する四半期純利益	804	441

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	807	445
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△220	△11
為替換算調整勘定	△200	△78
退職給付に係る調整額	62	55
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	2
その他の包括利益合計	△360	△33
四半期包括利益	446	411
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	519	443
非支配株主に係る四半期包括利益	△73	△31

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の算定方法

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	火災報知 設備	消火設備	保守点検等	計				
売上高								
外部顧客への売上高	6,293	6,897	4,267	17,458	1,042	18,501	—	18,501
セグメント間の内部 売上高又は振替高	20	25	—	45	46	92	△92	—
計	6,313	6,923	4,267	17,504	1,089	18,594	△92	18,501
セグメント利益	603	1,436	531	2,571	34	2,605	△1,322	1,283

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、駐車場車路管制システム等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△1,322百万円は全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	火災報知 設備	消火設備	保守点検等	計				
売上高								
外部顧客への売上高	6,390	5,158	4,290	15,838	1,055	16,894	—	16,894
セグメント間の内部 売上高又は振替高	21	8	0	30	48	79	△79	—
計	6,412	5,166	4,290	15,869	1,104	16,973	△79	16,894
セグメント利益	887	532	505	1,925	12	1,937	△1,413	524

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、駐車場車路管制システム等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△1,413百万円は全社費用であります。
全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。